

ふくしまのことは
なすびに
そんな存在になりたい

なすび

俳優、タレント

昭和50年（1975）、福島県生まれ。
1998～1999年にかけて、某民放TVバラエティー番組の出演をきっかけに
芸能界にデビュー。故郷の福島県を中心に活動中。

震災を境に笑うことが不謹慎に思われていた時期があり、
無力感を感じていました。苦境にある皆さんの支えに何とか耐えられないかと
思っていた中、ご縁があった香川県の方から「四国から応援できることはないかな」と。
県外の方に福島のことを伝えることは自分にもできるかもしれないと、
2011年8月に鎮魂や復興再生を願う四国88カ所お遍路の旅へ。
2015年末から2016年にかけては、青森から福島まで被災した沿岸部を歩く
「みちのく潮風トレイル」で全線約千キロ踏破。
それまで長距離を歩いたことはなく、運動とは縁遠い生活だったのに…。
そして考えてもみなかったエベレスト登山に挑戦。
雪崩や大地震で3度断念しましたが、だんだん支援が広がって
「なすびさんのエベレスト挑戦で、元気と勇気をもらっている、
あきらめないで続けてほしい」との言葉をもらって
4度目の挑戦で登頂に成功できました。
福島に生まれ育った自分だからこそ、風評を払拭してふるさとをしっかりとPRしたい。
今できることが地味なことでも地道にやり続けたい。
「なすびができるなら私たちだって挑戦してみよう」とか「ふくしまのことは、
なすびに聞けば分かる」という風に言ってもらえるような存在になりたいな。



「みちのく潮風トレイル」で全線約千キロを踏破
【2016年3月28日付福島民報掲載写真】